

# やまゆり

学校だより

令和6年2月28日  
89号  
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」  
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」 一気づき・考え・実行するー  
校内研究重点 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

学校教育目標 「**地域連携・地域貢献**」

「15歳の提言」が道志村の施策に活用される予定です

昨年12月12日に行われた本校3年生の「15歳の提言」の一部が、今後村の施策として事業化に向けて検討されます。本校の「総合的な学習」は、地域との連携・協働を柱に「郷土に関する学習」を体系的に行っています。各自がテーマを決めて、探究学習をする中で知識・技能、思考力・判断力・表現力を育成し、主体的に学習に取り組む態度を培っています。

9月の若鮎祭では、各自が自分の発表を友人や保護者・地域・行政の方々から意見を伺い、再度検討しながら、より良い内容や発表に生かしています。

一人一人の「課題設定」や、調べ学習、選択、構成、発表等の「学習の過程」や、「課題解決に向けた学習にこそ学びの目的」があります。村の施策の検討対象にならなかった提言もありますが、それが教育としての評価ではありません。生徒や保護者の皆様には、学習の目的の理解を深めて頂きたいと思います。学校としては、検討していただける施策やご厚意については感謝し、15歳の提言の目的を見失わずに今後の学習につなげていきたいと思っています。

## 事業化に向けて今後検討する内容

- ・ライダーやサイクリスト等への記念日割引の実施。
- ・中学生による道の駅での太鼓演奏と交通安全のお守りの配付事業。
- ・体験型ふるさと納税の発掘と企画。
- ・中学生による自然と教育内容を関連させたチラシの作成。

3年生のお守りの配付の提案者が、発表後に家族で協力しながら作成した作品



学校教育重点目標「居心地良く、やる気のある学校づくり」

## 「合同朝の会」で異学年交流を継続しています

本日2月27日の朝の会を、3学年合同で行いました。本校では、先行き不透明な時代を一人一人がより良く生きて行くために、多様な他者を尊重し、協働して学級や学校、地域、日本を創生していく生徒の育成をめざしています。10月18日の「令和のやまなし教育活動モデル事業」でも、国語科の異学年交流の授業実践を公開しました。

小さな学校でも、学校の教育活動の基本は、学級(学年)です。そのために、全校では小規模校でも親和的な交流が円滑に出来ない現状があります。

本年度は、4月から定期的に合同朝の会・帰りの会で、学習や生活、特別活動等について話し合い、合意しながら協働する体制を心掛けてきました。

本日は、年度の締めくくりを迎え、一人一人が異学年の生徒の中で自分の今後の決意を発表し、聞いてもらう活動をしました。その一部を紹介すると以下の内容です。

- 次年度に向けて、先輩になる心構え
- 話し合い、協力する土台を大切にしたいこと
- 3年生が主導して創ってきた文化を、1・2年生が引き継いでいくこと
- 修学旅行で身近な平和を創り上げること
- 学習に向けて努力を継続すること

外川先生からは、「3年生が1日1日の日常生活を大切にしてきたことと、異学年交流を活性化させながら、その質を向上させることが大切だ」と話がありました。

司会の千莉さん



異学年の中でそれぞれの決意を語る生徒



教職員も参加して助言



班の意見を述べる佳太さん・雅也さん



外川先生の話



学校教育重点目標 「**確かな学力の育成**」・「**地域教育との連携**」

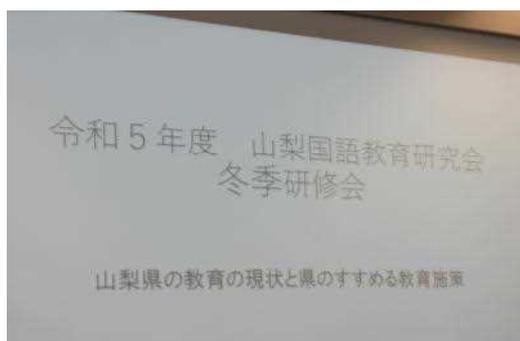
令和のやまなし教育活動モデル事業の成果を発表しています

「令和のやまなし教育活動モデル事業」は、教育委員会で補助金を頂いている関係で、成果を幅広く発表する事が求められています。年度末を迎え、本校の今年度の成果を義務教育課の担当の指導主事や本校からも発信しています。その一部を紹介致します。

義務教育課 八巻指導主事さん ※2月21日の本校1年 組谷先生の理科の指導

道志中学校の生徒の学習している姿の清々しさが、とても素晴らしかった。個に応じた指導や学級づくりが、組織でしっかり行われていて心理的安全性が保証されていました。そういう学級で学習をするとあのように素晴らしい生徒に成長することを実感した。

山梨国語教育研究会



八巻指導主事の県の事業説明



### 本校の令和のやまなし教育活動モデル事業での教職員の協働実践について

- 貴重な説明を頂き、ありがとうございました。学級の状況と学力に関する鋭い指摘やNINO（学び取る力の検査）など、とても勉強になりました。
- NINOに関するお話は、とても興味深かったです。学級にとどまらず学校全体で子供たち一人一人の状況をどのように捉え、組織で指導していくか大きな課題に正面から対応する実践だと思いました。
- 子供たち一人一人が持てる力を出し切るための手立てについて、とても勉強になりました。特にNINOやWEBQU、NRT等の標準化検査（信頼性と妥当性の高い検査）を活用し、検証の可視化や共通言語として使用していることを学びました。協働学習のための安定度と活性度についても知る事ができて良かったです。
- ここまで学校全体で取り組んでいる学校は無いと思います。動画で発信して欲しいと思いました。
- 大変勉強になりました。管理職として、「どのような学校を創るかのビジョン」の明確さや実践力を学びました。ありがとうございました。

学校教育重点目標「豊かな心の育成」

今年度の振り返りを「キャリアパスポート」に記録しています

小学校から高校まで、全国の学校で一年間を生徒自身が自分で振り返り、より良い生き方や人生について自ら考え、記録し、次のステージの学校に引き継ぐために「キャリアパスポート」に記録する教育が行われています。本校でも、生徒が自ら振り返り記録しました。その一部を紹介します。

### 今年度の目標達成とその理由

学習面 80% 理由 ・学習キャリアパスポートのお陰もあり計画通りに進めることができた。  
生活面 80% 理由 ・先輩になるという意識が芽生え、主体的に行動するようになっている。  
家庭・地域 70% 理由 ・ゴミ拾いは一年を通して、気づけば拾えるようになっている。  
ボランティア  
習いごと 80% 理由 ・新生生に優しく接し、安心感を創ることが出来たと思う。  
資格等

#### ○ 1年間で心に残ったこと・感動した事

- ・クラスが先生方から認められていること
- ・一年生を引っ張り、3年先生を支えることが出来たと思う。
- ・若鮎祭で本気になって努力し、全員で練習の成果を発揮出来たこと。笑顔が見られたこと
- ・三贈会が大成功したこと。頑張れたこと。

#### ○1年間で自分が成長したこと

- ・全校の前でも自分の意見を主体的に発表できたこと。
- ・後輩の話も最後までしっかり聞き、認めることが出来たこと。
- ・取り組みに主体的に参加し、みんなで楽しめる方法を見出したこと。
- ・非認知能力のグリット(困難克服)を意識して、最後まであきらめないこと。

#### ○仲間の良いところ・見習いたいところ

- ・視野が広く、どんな時でも積極的に人に関わる力がある。
- ・リーダーとして楽しく導き、人に平等に関われるところ
- ・相手を思い、配慮しながら自分の思いを伝える力がある

#### ○今後も継続したいこと・大切にしたいこと

- ・目標をもって何事にも挑戦すること
- ・休みながら努力すること
- ・他者の困り感に気づき、援助すること。
- ・人の平和を奪わないこと

#### ○将来のために中学3年間で身に付けたいこと

- ・コミュニケーション力
- ・自らモチベーションを上げる
- ・リーダー力
- ・学習する力

#### ○不安に感じていること・困っていること

- ・新しい先生方や勉強
- ・自分の勉強を頑張りながら、学校のリーダーとなれるか
- ・高校進学